

秋田県議会 会派会報

みらい

サンガイクサ
ホトケノザ (三階草)
シソ科オドリコソウ属
別名: サンガイクサ (三階草)、
ホトケノツツシ (仏の繻れ)

3月頃から花をつける越年草。その名の由来は葉の形が仏様の台座(蓮座)のように見えるため。しかし道端に生えている三階草には強い毒性はないものの、食用には向きません。春の七草に含まれる「ホトケノザ」とは「コオニタビラコ(キク科・多年草)」という別の植物のことを指します。初春に花が咲く前の若い青々とした葉を食用。こちらが春の七草の一種「ホトケノザ」です。



No. 2

主な内容

令和5年
9月・12月議会
要旨報告

発行責任者 / 渡部 英治
編集責任者 / 三浦 茂人

これからも県民の幸せと 県勢発展のために邁進します



秋田県議会 総務企画委員
みらい総務会長

三浦 茂人



2024年の新春を迎え、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年(ほんろう)は7月・9月の水災害、記録的な猛暑、ツキノワグマによる人身被害など自然界の猛威と脅威に翻弄された一年でありました。

また、新型コロナウイルス感染症が5類感染症移行後は、徐々に人の動きにも変化がみられるようになりました。まだまだ油断はできませんが、新しい日常に希望を見だし、力強い秋田の歩みを取り戻すためにも山積する課題に果敢に取り組んでまいります。

秋田市が「秋田市外旭川地区まちづくり基本構想」の素案を昨年11月8日に示し、卸売市場の再整備、新スタジアム整備、民間施設の整備に向けて大きく前進しました。今後、地域未来投資促進法に基づく「地域未来基本計画」の国への申請を3月までに県・市が連携して提出する予定となっています。地域経済を牽引する取組(けんいん)を国が支援する法律を最大限に生かし、働く場の選択肢を増やし、雇用や賃金の向上、若年層の回帰・定着に資するためにも、その動向を注視し早期実現を目指して議論を深めてまいります。

今年も、県民の皆様の安全安心を最優先に課題解決に全力で取り組んでまいります。皆様には引き続きご指導ご鞭撻(べんたつ)を賜りますようお願い申し上げます。

秋田県議会

県議会活動はWebで
ご覧いただけます

秋田県公式サイト
美の国あきたネット

秋田県議会 Q検索

↑スマートフォン↑
タブレット端末からは
こちらから

